

KBC未来高等学校 沖縄学習センターについて

2007年に開校し、今年で17年目を迎える私立高校です。那覇に校舎があり、沖縄県内の高校としては初めて「ユネスコスクール加盟校」に認定されています。（ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です）

総合学科（全日制課程・定員80名）

総合学科では、未来高等学校の普通教育に関する科目と専修学校インターナショナルデザインアカデミー高等課程の専門教育に関する科目の両方を学ぶダブルスクール制度です。（ダブルスクールとは同時に2つの学校に入学し、卒業時には卒業証書が2枚もらえる制度のこと）午前中は普通教育に関する科目、午後は専門教育に関する科目の時間割が組まれています。さらに、総合学科はデジタルクリエイションコースとスポーツコース（野球専攻／サッカー専攻／女子バスケットボール専攻）のコースに分かれます。

○デジタルクリエイションコース

ゲーム制作、プログラミング、動画編集、PC実習、コンピュータ概論
イラスト・デザイン、3DCG、デジタルマーケティングなどを学びます。

○スポーツコース（野球専攻／サッカー専攻／女子バスケットボール専攻）

- ・野球専攻では「甲子園に呼ばれるチーム」を目指し、糸満市にある南浜グラウンドで練習を行っているそうです。
- ・サッカー専攻は波布リーグ1部に所属し、那覇市にある新都心公園で練習を行っているそうです。
- ・女子バスケットボール専攻は那覇市にある体協体育館で練習を行い、2年連続インターハイ準優勝して九州大会にも出場しています。

普通科（通信制課程）

普通科ではレポート作成をメインの学習にしながら、年間で14日程度のスクーリングをこなし、年2回の期末試験に合格していくことで卒業を目指します。

運営するKBC学園グループの専門学校へ進学する「内部進学」の選択肢が充実していることもKBC未来高校の魅力であるといえます。